

I. 一般口演

1. 平形明人 (招待講演): 「細菌性眼内炎」—白内障術後眼内炎を中心に—. 第 68 回網膜病変談話会, 興和株式会社 東京支店 11 階大ホール, 平成 14 年 4 月 4 日.
2. 川瀬英理子<sup>1,2</sup>, 田所恵子<sup>3</sup>, 浅香 敦子<sup>3</sup>, 山田正夫<sup>3</sup>, 東 範行<sup>1,3</sup> (国立成育医療センター眼科<sup>1</sup> 杏林アイセンター<sup>2</sup> 国立成育医療研究所<sup>3</sup>): ヒト眼疾患における PAX6 と EYA の相互関係. 第 27 回日本小児眼科学会, 豊橋, 平成 14 年 4 月 5 日.
3. 永本敏之 (特別講演): 後発白内障の予防. 練馬区眼科医会, 東京, 平成 14 年 4 月 11 日.
4. Hida T, Oda H, Okada AA & Hirakata A: Cystoid Macular Edema after Retinal Reattachment Surgery. The 4th Meeting of Retinal Education for Accessing Current Techniques, Sydney, Australia, Apr.16, 2002.
5. 永本敏之 (招待講演): 後発白内障必勝講座. 第 19 回 PHARMACIA テレフォンカンファレンス, 平成 14 年 4 月 25 日.
6. Okada AA: Establishing International Guidelines in Developed Countries With Different Cultural Backgrounds: are there different standards. 29th International Congress of Ophthalmology, Sydney, Australia, Apr.22, 2002.
7. Nagamoto T, Inokawa S & Fujiwara T: Inhibition of Posterior Capsule Opacification by Aqueous Humor. ARVO, Fort Lauderdale, FL, USA, May. 5-10, 2002.
8. Okada AA: "Vogt-Koyanagi-Harada Disease and Sympathetic Ophthalmia: A Unified Approach to Treatment," Meeting of the International Uveitis Society Group. Sydney, Apr.22, 2002.
9. 平形明人 (招待講演): 黄斑変性の手術的治療. 第 3 回八王子眼科臨床懇話会, 八王子スクエアビル学園都市センター, 平成 14 年 5 月 15 日.
10. 永本敏之, 井之川宗右, 藤原隆明: 培養牛水晶体上皮細胞の遊走・増殖・分化転換に対する正常牛房水の影響. 第 106 回日本眼科学会総会, 仙台, 平成 14 年 5 月 23 日-26 日.
11. 樋田哲夫 (シンポジウム): 20 世紀における眼科学の総括「増殖性硝子体網膜症」. 第 106 回日本眼科学会総会, 仙台, 平成 14 年 5 月 23 日-26 日.
12. 堀田一樹, 中村誠, 近藤峰生, 伊藤正, 寺崎浩子, 三宅養三, 樋田哲夫: 眼底白

点症に錐体ジストロフィーを合併した兄妹例. 第 106 回日本眼科学会総会, 仙台, 平成 14 年 5 月 23 日-26 日.

13. 平形明人 (招待講演): 1. 網膜剥離の病診連携, 2. 内視鏡を利用した硝子体手術. 東部静岡県東部眼科医会講演会, 沼津, 平成 14 年 6 月 6 日.
14. 田口朋子, 浅川晋宏, 仲泊聡, 小川かほる, 田中恵津子, 小田浩一: 視覚障害者のリハビリ施設利用に至るまでの期間とそれに影響を及ぼす要因—七沢ライトホーム利用者の場合. 第 11 回視覚障害リハビリテーション研究発表大会, 横浜, 平成 14 年 6 月 16 日.
15. 永本敏之 (シンポジウム): 先天・発達白内障の治療. 第 41 回日本白内障学会・第 17 回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会, 東京, 平成 14 年 6 月 22 日.
16. 浅川学, 高島直子, 川瀬英理子, 細井文子, 永本敏之, 藤原隆明: 先天白内障に対する吸引術+前部硝子体切除+囊内 IOL の手術成績. 第 41 回日本白内障学会・第 17 回日本眼内レンズ屈折矯正手術学会, 東京, 平成 14 年 6 月 21 日-23 日.
17. 根間千秋, 平形明人, 田村智則, 山本晃, 永本敏之, 樋田哲夫, 藤原隆明: 若年者の硝子体手術後の白内障. 第 41 回日本白内障学会, 東京, 平成 14 年 6 月 22 日.
18. 扇谷 晋, 太田一郎, 三宅三平, 三宅謙作, 茨木信博, 後藤陽子: 防腐剤添加有無のチモロール点眼による術後早期偽水晶体眼の嚢胞様黄斑浮腫発生頻度. 第 17 回日本眼内レンズ屈折手術学会, 平成 14 年 6 月 23 日.
19. 矢野啓子, 御子柴伸彦, 藤原隆明, 岡崎充宏, 渡辺卓: 真菌血症と眼内炎発症の現況. 第 36 回日本眼炎症学会・眼感染症学会, 松山市, 平成 14 年 7 月 5 日-7 日.
20. 若林俊子, 岡田アナベルあやめ, 森村佳弘, 浅野由香, 宮本裕子, 樋田哲夫: 眼内炎症疾患に対する外科的に施行した後部テノン嚢下注射の検討. 第 36 回日本眼炎症学会, 松山, 平成 14 年 7 月 7 日.
21. 永本敏之 (招待講演): 合併症例における白内障手術. 北日本眼科学会, 弘前, 平成 14 年 7 月 12 日.
22. 三木大二郎 (シンポジウム): 硝子体手術の諸問題-To do or not to do するべきかせざるべきか-. 第 19 回関東眼科学会, 横浜, 平成 14 年 7 月 13 日.
23. 岡田アナベルあやめ: 原田病におけるインドシアニングリーン蛍光造影検査. 第 13 回日本 ICG 蛍光造影研究会, 福岡, 平成 14 年 7 月 19-20 日.
24. Nishiwaki Y, Tanaka E, Oda K, Kobayashi A, Ogata M, Hirakata A, Hida T & Fujiwara T: The Effect of a Short Exposure to Orientation and Mobility Training in the Hospital. The 7th International Conference on Low Vision,

Goteborg, Sweden, Jul.21-25, 2002.

25. Tanaka E, Nishiwaki Y, Oda K, Hirakata A, Hida T & Fujiwara T: The Acceptable Power Range of Reading Spectacles in Acquired Low Vision Patients. The 7th International Conference on Low Vision, Goteborg, Sweden, Jul.21-25, 2002.
26. Hida T (シンポジウム) : Lattice corneal dystrophy. Inherited Eye Disease Symposium, Duke University, Durham, N.C, USA, Aug.3, 2002.
27. 岡田アナベルあやめ, 森村佳弘, 若林俊子, 宮本裕子, 小島絵里, 浅野由香 : 非ぶどう膜炎性黄斑疾患に対する外科的に施行した後部 Tenon 嚢下ステロイド注射. Japan Macular Club, 蒲郡, 平成 14 年 8 月 23-24 日.
28. 高橋めぐみ, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫 : Relentless placoid chorioretinitis? Japan Macular Club, 蒲郡, 平成 14 年 8 月 23-24 日.
29. 鎌田裕子<sup>1</sup>, 仁科幸子<sup>1</sup>, 川瀬英理子<sup>1</sup>, 高本紀子<sup>1</sup>, 東 範行<sup>1</sup>, 河村益徳<sup>2</sup> (国立成育医療センター眼科<sup>1</sup> 株式会社ニデック<sup>2</sup>) : 眼科診療における電子カルテ運用のためのデータファイリングシステムの効用. 第 56 回日本臨床眼科学会, 盛岡, 平成 14 年 9 月 2 日.
30. Hama Y & Nagamoto T: Relationship Between Age and Self-Sealing of Corneoscleral Incisions. 2002, XXth Congress of The ESCRS, Nice, France, Sep. 7-11, 2002.
31. Nagamoto T & Fujiwara T: Inhibition of PCO by Normal Aqueous Humor. 2002, XXth Congress of The ESCRS, Nice, France, Sep. 7-11, 2002.
32. Takashima N, Asakawa M, Kawase E, Kawamata E & Nagamoto T: Results of aspiration, anterior vitrectomy and in-the-bag IOL implantation in congenital cataracts. 2002, XXth Congress of The ESCRS, Nice, France, Sep. 7-11, 2002.
33. 平形明人 (シンポジウム) : 黄斑浮腫の硝子体手術. The 3<sup>rd</sup> Annual Ocular Surgery News Symposium in Nagoya , 愛知芸術文化センター, 平成 14 年 9 月 22 日.
34. Okada AA : "Pulse intravenous corticosteroid treatment of Vogt-Koyanagi-Harada disease," Lecture given by CD ROM presentation. Silver Jubilee Symposium of the Retina Foundation, Ahmedabad India, Sep. 22, 2002.
35. Okada AA : "Surgical treatment of Behcet' s disease," Lecture given by CD ROM presentation. Silver Jubilee Symposium of the Retina Foundation, Ahmedabad, India. Sep. 22, 2002.

36. 永本敏之, 藤原隆明: IOL エッジによる後発白内障抑制機序—囊屈曲か接触圧か—。第 56 回日本臨床眼科学会総会, 盛岡, 平成 14 年 9 月 26 日-29 日。
37. 大鹿哲郎<sup>1</sup>, 永本敏之<sup>2</sup>, 江口秀一郎<sup>3</sup>, 大木孝太郎<sup>4</sup>, 谷口重雄<sup>5</sup>, 徳田芳浩<sup>6</sup>, 吉富文昭<sup>7</sup> (<sup>1</sup>筑波大, <sup>2</sup>杏林大, <sup>3</sup>江口眼科病院, <sup>4</sup>大木眼科, <sup>5</sup>昭和大・藤が丘, <sup>6</sup>井上眼科病院, <sup>7</sup>吉富眼科): 特殊例・難症例の白内障手術。第 56 回日本臨床眼科学会インストラクションコース, 盛岡, 平成 14 年 9 月 26 日-29 日。
38. 川瀬英理子<sup>1,2</sup>, 東 範行<sup>1</sup> (国立成育医療センター眼科<sup>1</sup> 杏林アイセンター<sup>2</sup>): 視神経先天異常における PAX6 遺伝子の変異。第 56 回日本臨床眼科学会, 盛岡, 平成 14 年 9 月 28 日。
39. Okada AA, Asano Y, Morimura Y, Hirakata A, Hida T: Pulse intravenous corticosteroid therapy in Vogt-Koyanagi-Harada disease and sympathetic ophthalmia: a unified approach. Retina Congress (The 20<sup>th</sup> Annual Vitreous Society Meeting The 35<sup>th</sup> Annual Retina Society Meeting), San Francisco CA, USA, Sep. 30, 2002.
40. Okada AA: The treatment of Vogt-Koyanagi-Harada syndrome and sympathetic ophthalmia. Combined Meeting of the Retina Society and the Vitreous Society, San Francisco, Sep. 30, 2002
41. Hirakata A, Okada AA, Hida T: Traction Maculopathy in Highly Myopic Eyes with Posterior Staphyloma: Ultrastructure of Surgically-removed Epiretinal Membrane. Retina Congress (The 20<sup>th</sup> Annual Vitreous Society Meeting The 35<sup>th</sup> Annual Retina Society Meeting.) San Francisco CA, USA, Oct 1st, 2002.
42. 塚原逸朗, 三木大二郎, 岩崎琢也, 櫻井真彦 (インストラクションコース): シリコンオイルどう使うか。第 56 回日本臨床眼科学会総会, 盛岡, 平成 14 年 10 月。
43. 高橋めぐみ, 忍足和浩, 樋田哲夫: 眼窩蜂巣織炎様症状を呈した Sweet 病の 1 例。第 38 回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹, 平成 14 年 10 月 5 日。
44. 松木奈央子, 忍足和浩, 樋田哲夫: 眼窩腫瘍の生検から発見できた直腸癌の 1 例。第 38 回東京多摩地区眼科集談会, 三鷹, 平成 14 年 10 月 5 日。
45. 田中恵津子, 小田浩一, 西脇友紀, 平形明人, 樋田哲夫: 低視力条件下の書字における文字サイズ。第 3 回日本ロービジョン学会学術総会, 仙台, 平成 14 年 10 月 13 日。
46. 西脇友紀, 川嶋英嗣, 巖島行雄, 田中恵津子, 小田浩一, 樋田哲夫: ロービジョンの表情認知課題における時間特性—ロービジョンシミュレーション実験から—。第 3 回日本ロービジョン学会学術総会, 仙台, 平成 14 年 10 月 14 日。

47. 永本敏之（招待講演）：後発白内障予防プラス調節力ー白内障術後合併症をより少なくする方法ー。第4回教育フォーラム，福岡，平成14年10月19日。
48. 藤原隆明：平成14年度東京都眼科医会卒後研修研究会。テーマ「白内障」オーガナイザーならびに講演，東京，平成14年10月26日。
49. 田村智則，平形明人，杉本敬，高島直子，川真田悦子，小田仁，三木大二郎，樋田哲夫：糖尿病黄斑浮腫に対する内境界膜剥離を併用した硝子体手術成績。第41回日本網膜硝子体学会総会，第19回眼病理セミナー，東京，平成14年11月8-10日。
50. 浜由紀子，平形明人，忍足和浩，岡田アナベルあやめ，樋田哲夫：脈絡膜新生血管膜剥去術の長期予後。第41回日本網膜硝子体学会総会，第19回眼病理セミナー，東京，平成14年11月8-10日。
51. 三木大二郎（講習会講師）：術後管理。網膜硝子体手術研究会，平成14年11月10日。
52. 三浦克洋，平形明人，田中恵津子，西脇友紀，樋田哲夫：シリコンオイル眼の近用屈折矯正の問題。第41回日本網膜硝子体学会総会，第19回眼病理セミナー，東京，平成14年11月8-10日。
53. 小島絵里，森村佳弘，岡田アナベルあやめ，若林俊子，浅野由香，樋田哲夫：近視性脈絡膜新生血管に対する経瞳孔温熱療法 of 検討。第41回日本網膜硝子体学会総会，東京，平成14年11月8-9日。
54. 三木大二郎：網膜剥離手術体験。第41回網膜硝子体学会総会，東京，平成14年11月9日。
55. 樋田哲夫（シンポジウム）：裂孔原性網膜剥離の術式選択。第41回網膜硝子体学会総会，東京，平成14年11月10日。
56. 高間直彦：眼科における漢方。西東京眼科フォーラム，三鷹，平成14年11月16日。
57. 川瀬英理子，浅川 学，樋田哲夫：未熟児網膜症の診断と治療。第4回西東京眼科フォーラム，三鷹，平成14年11月18日。
58. 工藤かな，斉藤博，井之川宗右，樋田哲夫：全層角膜移植術と硝子体同時手術。第4回西東京眼科フォーラム，三鷹，平成14年11月18日。
59. 斉藤博，工藤かな，井之川宗右，樋田哲夫：全層角膜移植術と硝子体同時手術。第15回COST，東京，平成14年11月29日。
60. 氏間和仁，小田浩一，田中恵津子，川嶋英嗣：個々のロービジョンの状態に応じたHTML教材の利用。第28回感覚代行シンポジウム，東京，平成14年12月2日。

61. 平形明人（招待講演）：黄斑疾患と硝子体手術．第 148 回 埼京眼科学術集会，防衛医大病院臨床講堂，平成 15 年 1 月 8 日．
62. 岡本直之，桐生純一，平形明人，島井秀雄，寺崎浩子：内視鏡を利用しよう－網膜硝子体および前眼部の手術，観察への応用－．第 26 回日本眼科手術学会総会，国立京都国際会館，平成 14 年 1 月 31 日-2 月 2 日．
63. 岡田アナベルあやめ：経瞳孔温熱療法の実状と未来．第 26 回日本眼科手術学会総会，京都，平成 15 年 1 月 31 日．
64. 三木大二郎，今野公士，根間千秋，小田仁，忍足和浩，平形明人，樋田哲夫：若年者の増殖糖尿病網膜症に対する硝子体手術成績．第 26 回日本眼科手術学会総会，国立京都国際会館，平成 15 年 1 月 31 日-2 月 2 日．
65. 平岡智之，小田仁，三木大二郎，平形明人，樋田哲夫：下方弁状裂孔網膜剥離に対する強膜バックリング法と硝子体手術の比較．第 26 回日本眼科手術学会総会，京都，平成 15 年 1 月 31 日-2 月 2 日．
66. 高島直子，小田仁，三木大二郎，平形明人，樋田哲夫：特発性黄斑円孔の長期予後．第 26 回日本眼科手術学会総会，京都，平成 15 年 1 月 31 日-2 月 2 日．
67. 三木大二郎（特別企画）：34 年目の硝子体手術-裂孔原性網膜剥離-．第 26 回日本眼科手術学会総会，京都，平成 15 年 2 月 1 日．
68. 若林俊子，岡田アナベルあやめ，小島絵里，浅野由香，森村佳弘，樋田哲夫：網膜中心静脈閉塞症及び分岐閉塞症に対する後部テノン嚢下ステロイド注射．第 26 回日本眼科手術学会総会，京都，平成 15 年 2 月 1 日．
69. 井之川宗右，斉藤博，樋田哲夫：角膜上皮欠損により遷延性角膜浮腫を生じた放射状角膜切開術後の 1 例．第 27 回角膜カンファランス，軽井沢，平成 15 年 2 月 21 日．
70. 小笠原亜希子，川真田悦子，樋田哲夫：血管新生緑内障による高眼圧で網膜中心動脈閉塞をきたした虚血性眼症の一例．第 39 回東京多摩地区眼科集談会，杏林アイセンター，平成 15 年 3 月 8 日．
71. 根間千秋，三木大二郎，平形明人，樋田哲夫：糖尿病網膜症．第 10 回日本糖尿病眼学会，仙台，平成 15 年 3 月 14 日．

## II. 論文

1. Morimura Y, Okada AA, Kawahara S, Miyamoto Y, Kawai S, Hirakata A & Hida T: Tuberculin skin testing in uveitis patients and treatment of presumed ocular tuberculosis in Japan. *Ophthalmology* 109:851-857, 2002.
2. Suzuki J, Sakai J, Okada AA, Takada E, Usui M & Mizuguchi J: Oral administration of interferon-beta suppresses experimental autoimmune uveoretinitis. *Graefe's Arch Ophthalmol* 240:314-321, 2002.
3. Miki D, Dastgheib K, Kim T, Pfister-Serres A, Smeds KA, Inoue M, Hatchell DL & Grinstaff MW: A Photopolymerized Sealant for Corneal Lacerations. *Cornea* 21(4): 393-399, 2002.
4. 忍足和浩, 平岡智之, 小田 仁, 堀田一樹, 平形明人, 樋田哲夫: 裂孔原性網膜剥離に対する硝子体手術における液体パーフルオロカーボンの有用性. *Pharma Medica* 20(5):164-167, 2002.
5. 永本敏之: アトピー白内障の臨床. *日本白内障学会誌* 14:32-37, 2002
6. 丸岡真治<sup>1</sup>, 田邊樹郎<sup>1</sup>, 中原正彰<sup>1</sup>, 大谷伸一郎<sup>1</sup>, 鮫島智一<sup>1</sup>, 永本敏之<sup>2</sup>, 宮田和典<sup>1</sup> (<sup>1</sup>宮田眼科病院, <sup>2</sup>杏林大): ソフトシェルテクニックによる角膜内皮細胞保護効果の検討. *IOL&RS* 16:45-50, 2002.
7. Miyata K, Nagamoto T, Maruoka S, Tanabe T, Nakahara M & Amano S: Efficacy and safety of the soft-shell technique in cases with a hard lens nucleus. *J Cataract Refract Surg* 28:1546-1550, 2002.
8. 東雅美, 忍足和浩, 三木大二郎, 平形明人, 福田稔, 樋田哲夫: Uveal Effusion を発症した小眼球強膜の組織学的検討. *眼科手術* 15:399-402, 2002.
9. 白石芳子, 忍足和浩, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫: 犬咬傷による眼球穿孔の2例. *眼臨医報* 96:15-17, 2002.
10. Fukui T, Yamamoto S, Nakano K, Tsujikawa M, Morimura H, Nishida K, Ohguro N, Fujikado T, Irifune M, Kuniyoshi K, Okada AA, Hirakata A, Miyake Y, Tano Y: ABCR4 Gene Mutations in Japanese Patients with Stargardt Disease and Retinitis Pigmentosa. *Invest Ophthalmol Vis Sci* 43:2819-2824, 2002.
11. 田中恵津子: 眼科臨床における中途視覚障害者に対する対応. *日本視能訓練士協会* 31:83-88, 2002.

12. 西脇友紀, 田中恵津子, 小田浩一, 岡田アナベルあやめ, 樋田哲夫, 藤原隆明 : ロービジョン患者の Quality of Life ( QOL ) 評価と潜在的ニーズ. 眼紀 53:527-531, 2002.
13. Azuma M, Morimura Y, Kawahara S, Okada AA : Bilateral anterior optic neuritis in adult measles infection without encephalomyelitis. *Am J Ophthalmol* 134:768-769, 2002.
14. 福永透, 忍足和浩, 平岡智之, 平形明人, 樋田哲夫 : ハイドロジェルを用いた輪状締結術後にバックル位置偏位をきたした3例. 眼臨医報 96:775-777, 2002.
15. 平形明人 : 術後眼内炎治療—後眼部術者の立場から. *IOL&RS*16:161-167, 2002.
16. 小田仁, 平形明人 : 網膜剥離, 増殖性硝子体網膜症. 眼科診療プラクティス 5:70-73, 2002.
17. 小田仁, 樋田哲夫 : 網膜血管循環障害の外科的療法. 日本の眼科 73 (12) :1345, 2002.
18. 杉本敬, 小田仁, 平形明人, 樋田哲夫 : 光干渉断層計 (OCT) と網膜厚解析装置 (RTA) を用いた中心窩網膜厚測定と比較. 眼臨医報 96:501-503, 2002.
19. 並木泉, 平形明人, 小田仁, 忍足和浩, 三木大二郎, 杉本敬, 岡田アナベルあやめ, 渡辺麻理, 樋田哲夫 : 全層黄斑円孔に対する網膜内境界膜剥離術の成績. 眼臨医報 95:924-928, 2002.
20. 扇谷 晋, 斎藤 博, 平形明人, 藤原隆明, 前川 傑, 藤岡保範 : 基底細胞癌が疑われた上眼瞼毛包上皮腫の1例. 眼臨医報 96:26-28, 2002.
21. 三宅謙作, 太田一郎, 扇谷 晋, 三宅三平, 茨木信博, 後藤陽子 : 防腐剤黄斑症. 臨床眼科, 56 : 1303-1310, 2002 .
22. 扇谷 晋, 三宅謙作 : 受付—待合室での患者さん満足術. 眼科ケア 34 : 21-23, 2002.
23. 本田美香子, 平形明人, 小田仁, 杉本敬, 樋田哲夫 : 中心窩下液体パーフルオロカーボンの除去が有用であった1例. 眼紀 53 : 977-980, 2002.
24. 岡田アナベルあやめ : 硝子体内ステロイドインプラント. 眼科手術 15 : 341-343, 2002.
25. 岡田アナベルあやめ : 黄斑変性に対する治療の進歩, 日眼会誌 106 : 613-614, 2002.
26. 岡田アナベルあやめ : TTT Q & A. あたらしい眼科 19 : 75-78, 2002.
27. Kawase E, Tanaka K, Honna T, Azuma N. A case of atypical WAGR syndrome with

anterior segment anomaly and microphthalmos. Arch Ophthalmol.  
119(12):1855-1856, 2001.

28. 川真田悦子, 永本敏之, 藤原隆明: 外来でのトリアージと救急処置、救急診療ガイドライン. 視力障害-発症が急激なもの(24-25頁)、結膜の充血(26-27頁)、角結膜炎-流行性角結膜炎を含む(214-215頁)、緑内障(216-217頁)、「救急・集中治療」第14巻臨時増刊号, 東京、総合医学社, 2003.
29. 今野公士, 平形明人, 三木大二郎, 樋田哲夫: 増殖糖尿病網膜症における牽引性網膜剥離に対する手術成績-予後不良例の検討-, 眼紀 54(3):211-216, 2003.
30. 小田仁, 平形明人: アトピー性皮膚炎に伴う眼疾患. 眼科 45:303-308, 2003.

### III. 著書

1. 藤原隆明: 医学書院医学大事典. 伊藤正男, 井村裕夫, 高久史磨(総編集), 東京, 医学書院, 2003. 水晶体縫合(1305頁)ステロイド白内障(1329頁)成熟白内障(1354頁)切片状白内障(1409頁)前極白内障(1424頁)先天性白内障(1455頁)前囊下白内障(1460頁)全白内障(1460頁)層状白内障(1480頁)早老白内障(1489頁)打撲白内障(1576頁)単眼複視(1582頁)中毒性白内障(1636頁)塵状白内障(1663頁)電撃性白内障(1724頁)点状白内障(1728頁)糖尿病白内障(1761頁)内分泌性白内障(1819頁)軟性白内障(1830頁)乳児白内障(1855頁)熱白内障(1894頁)囊下白内障(1904頁)囊白内障(1919頁)灰色白内障(1927頁).
2. 藤原隆明: 感覚器の病気-眼の病気. 家庭の医学. 柳下徳雄編. 東京, 小学館, 2003. p 302-331.
3. 平形明人: 網膜剥離とその関連疾患. 網膜・硝子体疾患の診かた, 考え方. 第44回日本眼科医会生涯教育講座テキスト, 2002, p 18-63.
4. 樋田哲夫: 眼科疾患・感染性眼内炎. 今日の治療指針. 山口徹, 北原光夫編, 東京, 医学書院, 2002, p 909-910.
5. 平形明人: アトピー性皮膚炎と目. 目と健康 29. 2002, p 1-16.
6. 平形明人: 乳頭ピット黄斑症候群. 眼科診療プラクティス 5, 東京, 文光堂, 2002, p 84-85.
7. 小田 仁, 平形明人: 眼内充填物質の使い方. 網膜剥離, 増殖性硝子体網膜症. 眼科診療プラクティス 15. 東京, 文光堂, 2002, p 70-73.

8. 川瀬英理子：アレルギー性結膜炎．赤ちゃんと子供を病気から守る本，香坂隆夫編，東京，主婦の友社，2002．p 99.
9. 川瀬英理子：疾患における乳頭の病変．I 先天異常．眼科診療プラクティス 87 視神経乳頭のみかた．東 範行編．東京，文光堂，2002．p 59-63.
10. 永本敏之：難症例での前囊切開．超音波白内障手術 ABC—手術を成功させるための First Step．大鹿哲郎編．東京，メジカルビュー社，2002．p 84-89.
11. 田村智則，小田仁，樋田哲夫：糖尿病黄斑症．分子糖尿病学の進歩—基礎から応用まで—．春日雅人，清野進，渥美義仁，門脇孝編．東京，金原出版，2003，p 158-162.
12. 平形明人：糖尿病網膜症をどう管理するか．Medicina 40，2003，p 481-485.
13. 平形明人：病変の理解に役立つ硝子体手術．日本の眼科 74，2003，p 203-206.
14. 川瀬英理子，東 範行：学校保健，小児眼科の ABC．小口芳久編．東京，日本医事新報社，2003．p 174-77.

#### IV. その他

1. 樋田哲夫：専門医制度のこれから．日本眼科学会雑誌 106:183-184, 2002.
2. 樋田哲夫：糖尿病網膜症と高血圧網膜症．D I T N 296:10, 2002.
3. 樋田哲夫：卒後教育と専門医制度．眼科手術 15: 185-187, 2002.
4. 川瀬英理子，樋田哲夫：瞳孔膜遺残のスリット所見．日本医事新報 4083:139-140, 2002.
5. T Hida: Vitrectomy offers direct approach in retinal detachment. Vitreoretinal Surgery & Technology 11: 1-11, 2002.
6. 平形明人：硝子体関連疾患の治療の進歩：増殖性病変．第 36 回日本専門医制度講習会，仙台，平成 14 年 5 月 24 日．
7. 樋田哲夫（招待講演）：眼底検査で何かわかるか．第 106 回日本眼科学会総会市民公開講演会，平成 14 年 5 月 26 日．
8. 平形明人：平成 14 年度東京基礎眼科講習会 硝子体・網膜．慈恵医科大学高木 2 号館南講堂，平成 14 年 6 月 8 日．
9. 岡田アナベルあやめ：ぶどう膜炎と病診連携 Q&A：原田病．35 回日本眼科講演会（東京フロック），東京，平成 14 年 6 月 16 日．
10. 藤原隆明（会長）：第 4 1 回日本白内障学会．東京，平成 14 年 6 月 21 日-23 日．（学会開催）

11. 平形明人：網膜・硝子体疾患の診かた、考え方。網膜剥離とその関連疾患。日本眼科医会第44回生涯教育講座 東京講座，読売会館（よみうりホール），平成14年6月29日-30日。
12. 樋田哲夫（招待講演）：21世紀の糖尿病と動脈硬化－診断上のポイント－。第9回東京糖尿病合併症研究会，平成14年7月12日。
13. 樋田哲夫（招待講演）：裂孔原性網膜剥離に対する術式選択。石川県眼科講習会，金沢，平成14年7月13日。
14. 平形明人：網膜・硝子体疾患の診かた、考え方。網膜剥離とその関連疾患。日本眼科医会第44回生涯教育講座 神戸講座，平成14年7月13日。
15. 平形明人：網膜・硝子体疾患の診かた、考え方。網膜剥離とその関連疾患。日本眼科医会第44回生涯教育講座 名古屋講座，平成14年7月27日-28日。
16. 岡田アナベルあやめ：原田病と交感性眼炎の診断と治療。第56回岡山大学眼科研究会，岡山，平成14年8月22日。
17. 平形明人：網膜・硝子体疾患の診かた、考え方。網膜剥離とその関連疾患。日本眼科医会第44回生涯教育講座 福岡講座，平成14年8月24日-25日。
18. 岡田アナベルあやめ：原田病の診断と治療，練馬区眼科医会，東京，平成14年9月12日。
19. 藤原隆明（代表世話人）：第38回東京多摩地区眼科集団会。三鷹，平成14年10月5日。（学会開催）
20. 平形明人：網膜・硝子体疾患の診かた、考え方。網膜剥離とその関連疾患。日本眼科医会生涯教育講座 札幌講座，平成14年10月26日。
21. 藤原隆明（会長）：第31回杏林医学会総会。三鷹，平成14年11月16日。（学会開催）
22. 藤原隆明：平成13年度保健学部・保健学研究科プロジェクト研究報告。杏林医学会雑誌 33：372-380，平成14年12月30日。（報告書）
23. 岡田アナベルあやめ：経瞳孔温熱療法の現状と未来。宮崎県眼科医会講習会・創立50周年記念式典，宮崎，平成15年2月8日。
24. 岡田アナベルあやめ：アメリカ眼科制度の成り立ち。宮崎県眼科医会講習会・創立50周年記念式典，宮崎，平成15年2月8日。
25. 岡田アナベルあやめ：ぶどう膜炎の入門。宮崎県眼科医会従業員上級講習会，宮崎，平成15年2月9日。
26. 岡田アナベルあやめ：ぶどう膜炎の治療：What's New?。眼科診療アップデートセミナー2003，京都，平成15年3月1日。

27. 藤原隆明（代表世話人）：第39回東京多摩地区眼科集団会。三鷹，平成15年3月8日。（学会開催）
28. 齊藤博：保存剤過敏症、壺中の天。インタール発売三十周年記念随筆集 237。診療新社，大阪，2003。
29. 川瀬英理子，樋田哲夫：質疑応答 Q&A。医事新報。